

# 日本再生の基本戦略(抜粋)

## ～危機の克服とフロンティアへの挑戦～

(平成23年12月24日閣議決定)

### 4. 新成長戦略の実行加速と強化・再設計

#### (1) 更なる成長力強化のための取組(経済のフロンティアの開拓)

#### ② 環境の変化に対応した新産業・新市場の創出

##### <当面、重点的に取り組む主な施策>

- 世界レベルの医薬・医療技術のインフラ整備
- 次世代医療で世界をリードする体制づくり
- 創薬・医療機器開発等で「世界をリードする日本」を実現する戦略の策定
- 「科学技術イノベーション戦略本部(仮称)」の設立
- 産学官連携による「死の谷」の克服や地域の産学官共同研究開発の推進

## 各分野において当面、重点的に取り組む施策

### ○ 世界レベルの医薬・医療技術のインフラ整備

革新的医薬・医療技術の開発のため、世界レベルのインフラ整備を推進する。特に、新薬実用化については、オールジャパンでの創薬体制「創薬支援機構」の在り方について、関係各省で検討し、早期に結論を得る。

### ○ 医薬品医療機器総合機構の審査体制の強化

最先端の知見に基づく審査により、いち早く革新的な医薬品・医療機器・再生医療製品が提供できるよう、体制の強化を進める。

### ○ 次世代医療で世界をリードする体制づくり

世界最先端レベルの個別化医療の実用化に向け、東北メディカル・メガバンク計画を始めとした次世代医療の環境を整備する。あわせて、我が国の優れた医療サービス・技術を海外に展開する拠点整備等を図る。

### ○ 創薬・医療機器開発等で「世界をリードする日本」を実現する戦略の策定

ライフ・イノベーションに関しては、創薬・医療機器の開発、再生医療・個別化医療の分野で「世界をリードする日本」を実現するための中期戦略を2012年春までに策定し、関係者が連携して総力を挙げて取り組む。なお、ライフ・イノベーションに関する総合特区の貢献も重要である。

### ○ 「科学技術イノベーション戦略本部(仮称)」の設立

総合科学技術会議を改組し、企画立案、各省間の調整等の司令塔機能を強化した体制整備の法案を次期通常国会に提出し、可能な限り早期の設置を目指す。

### ○ 産学官連携による「死の谷」の克服や地域の産学官共同研究開発の推進

世界トップレベルの基礎研究拠点や研究基盤を活用しつつ、金融も含め産業界と大学等が連携し、大学等の研究成果を企業のイノベーションにつなげる「死の谷」の克服やイノベーション創出人材の育成、つくばイノベーションアリーナなど各地域等の産学官共同研究開発・連携を推進する。また、中長期的な視点から、省庁の枠を超えて、卓越した人材、技術を結集した産業創出のための取組も推進する。なお、科学技術に関する総合特区の貢献も重要である。